



スーパー グローバル ハイスクール

佐高 SGH通信 2019

No. 7 (2019年7月22日発行)

佐高 インスパイア ファイル

イタリアへバレエ留学！ 高1 篠原楓乃(そよの)さん

本校高校1年生の篠原楓乃さんは、8月下旬からイタリアのシエナ国立バレエ学校へ3年間留学することになりました。

篠原さんは4歳からバレエスタジオに通い始め、いくつものコンクールに参加するなど活躍を続けてきました。今年の2月には「第2回WBCバレエコンクール かぞ」で、中学生の部門第1位となり、今後の活躍がますます期待されます。



では、篠原さんにインタビューしてみましょう。

★バレエを始めたきっかけは？

舞台上踊る時の衣装がとてもかわかったのと友達がバレエを始めるといので自分も始めてみました。

★バレエをやってみての感想は？

曲に合わせて踊るのがとても楽しかったです。

★バレエをやっていてよかったことは？

一つのことをやり続けることの素晴らしさを知った。

★バレエを11年続けられた理由は？

決めたことは絶対にやり遂げたいと思っていたから。

★バレエをやっていてつらかったことは？

コンクールに出たときに、同じスタジオの子が入賞しているのに、自分が入賞できなかったこと。また、新しいテクニックを磨いていくのに、できないことがあるとくじけそうになったこと。

★留学先にイタリアを選んだ理由は？

コンクールでスカラシップという賞があり、その賞が以前は2年間の留学だったところ3年に伸びて、こんな長期に留学できるチャンスはないと思ったから。

★将来の夢は？

世界中でバレリーナとして活躍すること。見てくれる人に感動を与えられるバレリーナになることです。



WBCバレエコンクール



下野新聞(7/19付)

